

「ビジネス基礎」シラバス

学科	ビジネスクリエーション科	学年	1 年	類型		組	5 組	単位数	3
使用教科書	ビジネス基礎（実教出版）								
副教材等	ビジネス基礎準拠問題集（実教出版） 全商商業経済検定模擬試験問題集 3 級ビジネス基礎（実教出版） 全商ビジネス計算実務検定模擬テスト 1 級（実教出版）								

1 学習の到達目標

①	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解する。また、ビジネスに関連する技術を身に付ける。
②	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
③	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む姿勢を養う。

2 学習評価

次の三つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとまりごとに、下記の評価項目により評価をする。学年末において、観点別評価を 5 段階の評定に総括する。

知識・技能	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解している。また、ビジネスに関連する技術を身に付けているか。	(1)(2)(6)(11)
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力が養われているか。	(1)(2)(4)(5)(7)(8)(9)
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしているか。	(2)(3)(4)(5)(6)(7)(8)(9)(10)(11)
評価方法	主な評価項目	
ペーパーテスト	(1)定期考査 (2)小テスト	
学習状況の観察	(3)自己評価の実施 (4)授業中の活動状況等	
課題の提出状況	(5)課題等の提出状況 (6)ノート・問題集の提出状況	
言語活動の観察	(7)ワークショップなどへの取組状況	
社会人活用事業	(8)レポート提出 (9)発表の様子	
検定試験	(10)検定の取組状況 (11)検定試験や模擬テストの得点	

3 学習の計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い	評価項目
一 学 期	第1章 商業の学習とビジネス 1 いざ、ビジネスの世界へ 2 私たちの社会とビジネス	・商業の学習及びビジネスの概要について理解する。 ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす。 ・実践する力、職業人として必要な豊かな人間性、他者と協働する力を身につける。	(7)(8)(9)
	第3章 経済と流通の基礎 1 経済のしくみとビジネス 2 経済活動と流通	・経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解する。 ・経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。 ・経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(9)
	第7章 ビジネス計算 1 ビジネス計算の基礎	・ビジネス計算に関する知識や技術について理解する。	(7)
二 学 期	第7章 ビジネス計算 2 ビジネス計算の応用	・ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力をつける。	(7)
	第4章 様々なビジネス 1 ビジネスの種類 2 製造業 3 小売業 4 卸売業 5 物流業 6 金融業 7 情報通信業 8 飲食サービス・娯楽業・宿泊業	・ビジネスの種類について理解し、流通や流通にかかわる様々なビジネスについて理解する。 ・流通や流通にかかわるビジネスに関する知識を基盤として、流通や流通にかかわる様々なビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考案する。 ・流通や流通にかかわる組織の一員としての役割を果たすための力を身につける。	(7)(8)(9)
	第5章 企業活動の基礎 1 ビジネスと企業 2 マーケティングの重要性 3 資金調達 4 財務諸表の役割 5 企業活動と税 6 雇用 第6章 ビジネスと売買取引 1 売買取引の手順 2 代金決済	・企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を理解する。 ・企業活動に関する知識を基に、企業活動の動向など、企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考案する。 ・企業活動の展開について、組織の一員として役割を果たすことができる力を身につける。	(8)(9)
三 学 期	第2章 ビジネスとコミュニケーション 1 コミュニケーション 2 ビジネスマナー 3 情報の入手と活用	・ビジネスに対する心構えについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ・ビジネスの場面を分析し、科学的な根拠に基づいて、ビジネスにおいて他者に対応するとともに、情報を入手して活用し、評価・改善する。 ・ビジネスマナーの意義を理解し、場面に応じて考え、活動できる力を身につける。	(7)(9)
	第8章 身近な地域のビジネス 1 様々な地域の魅力と課題 2 地域ビジネスの動向	・身近な地域のビジネスについて理解する。 ・身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、それを踏まえ、科学的な根拠に基づいて、ビジネスの振興策を考案して実施し、評価・改善する。 ・身近な地域のビジネスについて自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。	(7)(9)

備考 (1)(2)(3)(4)(5)(6)(10)(11)については、全ての単元において評価項目として用いる。